

(参考)「みちづくり計画」(H28~H37)の概要

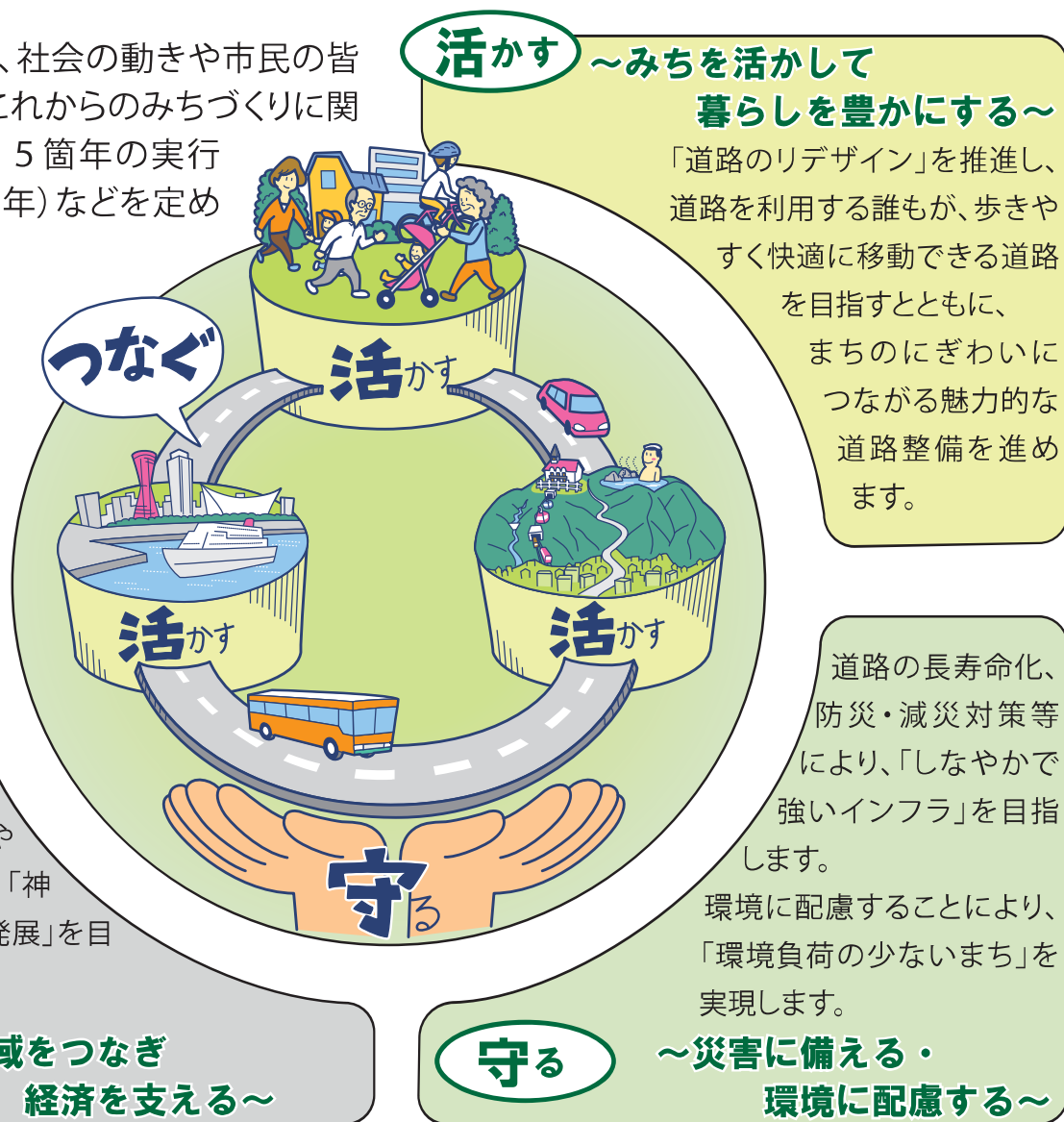
みちづくり計画は、社会の動きや市民の皆さんの声を反映し、これからのみちづくりに関する方向性や内容、5箇年の実行計画(目標年次H32年)などを定めたものです。

この中で、市内を5つの地域に分け、現状や課題、施策をとりまとめましたのでお知らせいたします。

道路ネットワークの形成や渋滞対策等により、「ひと、モノの流れを創出」、「雇用の創出や地域経済の活性化」、「神戸・関西の持続的な発展」を目指します。

つなぐ ~地域をつなぎ 経済を支える~

守る ~災害に備える・環境に配慮する~



活かす ~みちを活かして 暮らしを豊かにする~

「道路のリデザイン」を推進し、道路を利用する誰もが、歩きやすく快適に移動できる道路を目指すとともに、まちのにぎわいにつながる魅力的な道路整備を進めます。

道路の長寿命化、防災・減災対策等により、「しなやかで強いインフラ」を目指します。環境に配慮することにより、「環境負荷の少ないまち」を実現します。

今後の北区のみちづくり (案)

「みちづくりミニニュース」 No.1-4

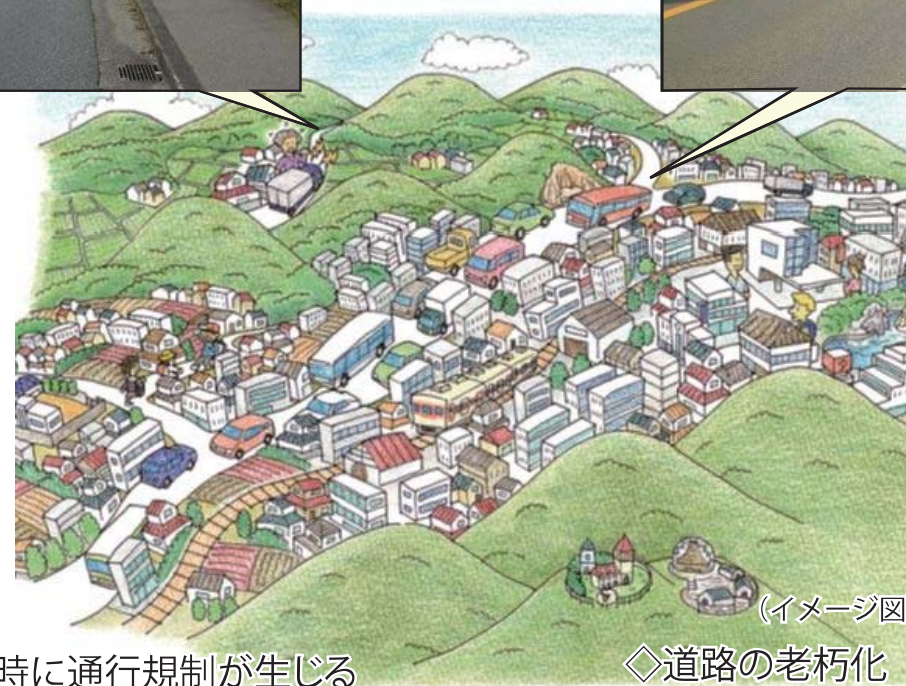
何気なく使っている「みち」について、市民の皆さんに現状や課題、施策を知っていただき、市民と行政がともに考え、「活かす」、「つなぐ」、「守る」の3つの柱を基に、つくり、まもり、育て、次の世代に引き継いでいくみちづくりを進めていきます。

主な現状と課題

◇歩道のない主要幹線道路 (例：三木三田線)



◇渋滞が発生している (例：五社北交差点)



◇異常気象時に通行規制が生じる (例：神戸三田線)



◇道路の老朽化 (例) 泉橋



⇒ これらの課題に対し、次頁に取り組む内容を紹介しています。

詳しくは、ホームページからご覧いただけます!!

神戸市 みちづくり計画

お問合せ先

神戸市建設局道路部計画課 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL 078-322-5387 E-mail road-planning@office.city.kobe.lg.jp

平成29年〇月発行
神戸市建設局道路部計画課

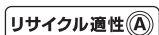
神戸市広報印刷物登録
平成29年度 第〇号(広報印刷物規格B-1類)



United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

City of Design KOBE

Member of the UNESCO Creative Cities Network since 2008



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

北区の「みち」はどう変わる？

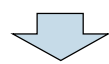
つなぐ

1. 災害に強いみちづくり、渋滞の改善

災害時においても安全を確保するとともに、道路ネットワークが未整備であることによる慢性的な渋滞への対策を行います。

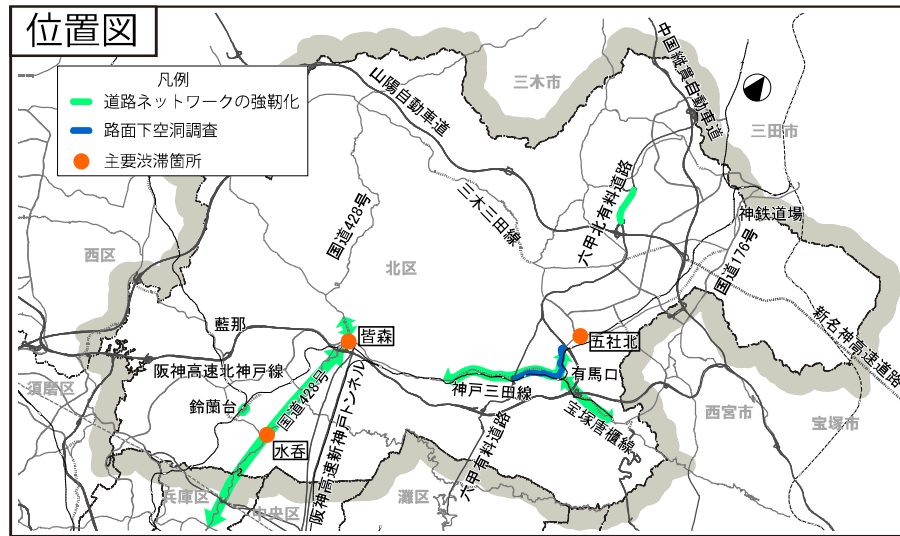
■取り組み例

- ・神戸三田線などの道路ネットワークの強靱化
- ・五社北交差点の渋滞対策 など



■期待される効果

- ・災害時においても通行可能な道路網が形成される
- ・渋滞解消による環境負荷の軽減 など



(1) 道路ネットワークの強靱化



守る

(2) 渋滞箇所の改善



(3) 戦略的なメンテナンス



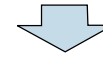
活かす

2. 誰もが歩きやすいみち

子育て世代や高齢者など、あらゆる世代の誰もが歩きやすいみちを目指し、歩道の整備を行います。

■取り組み例

- ・歩道の段差解消、波打ち歩道の解消
- ・バリアフリー道路特定事業 など



■期待される効果

- ・歩行者や車いすが安心して通行できる範囲が広がることで、気軽に外出できるようになる など

(1) 歩道の段差解消



活かす

3. 交通安全の確保

歩道のない主要幹線道路や交通安全上危険な箇所等において、歩行者や自動車が安全に通行できるように対策を行います。

■取り組み例

- ・神戸三田線(旧下部)における交通安全対策 など

(1) 交通安全対策



■期待される効果

- ・交通事故や危険な状況の減少 など

<その他の施策>

活かす

「交通安全総点検など」
・若葉台3、4丁目

守る

「橋梁等の補修、点検など」